

平成16年度（2004年度）日本留学試験

総合科目

（ 8 0 分）

I 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙の中を見ないでください。
2. この問題用紙は、18ページあります。
3. 解答は、解答用紙に鉛筆（HB）で記入してください。
4. 問題用紙の余白は、メモに使ってもいいです。
5. 監督者の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
6. 試験が終わっても、この問題用紙を持ち帰ることはできません。
7. 受験番号と名前を下の欄に、受験票と同じように記入してください。

II 解答上の注意

1. 各問題には、その解答を記入する行番号 1 , 2 , 3 , …がついています。解答は問題の文の指示にしたがって、解答用紙（マークシート）の対応する解答欄にマークしてください。
2. 解答用紙に書いてある注意事項も必ず読んでください。

受 験 番 号			*					*					
名 前													

問1 次の父と娘の会話を読み、下の問い(1)～(4)に答えなさい。

娘：お父さん、私、今年の夏休み、パリ（Paris）に旅行に行くの。去年は猛暑だったよ
うだけど、いつもはどうなの？

父：パリの気候は 1 西岸海洋性気候 だから、普段の夏は涼しくて湿度が低く過ごしやすい
よ。

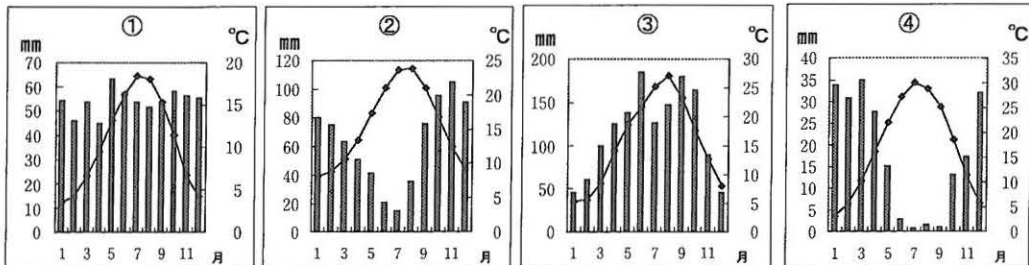
娘：買い物は 2 ユーロ（Euro） ですねのよね。

父：うん。 3 おいしい食事 を楽しんでおいで。

娘：有名な 4 ベルサイユ（Versailles）宮殿 も見てくるわ。

(1) 下線部 1 を示す雨温図として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

1



(2) 下線部 2 について、ユーロを通貨とする国を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

2

- ① イギリス (UK) ② ノルウェー (Norway)
③ スイス (Switzerland) ④ ドイツ (Germany)

総合科目ー2

- (3) 下線部 3 について、日本の輸入品に関する次の表中の空欄 (A) に当てはまる品目として最も適当なものを、下の①～④の中から一つ選びなさい。

3

フランス (France) からの主要輸入品

品 目	輸入額 (%)
機械類	16.5
(A)	10.8
旅行かばん類	9.1
有機薬品	8.0
化粧品・洗剤	5.6

出典：『地理統計2003/2004』古今書院

- ① 野菜類 ② 肉類 ③ アルコール飲料 ④ 果実

- (4) 下線部 4 について、1919年にここで調印された条約をきっかけに起きたことの説明として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

4

- ① ヨーロッパ (Europe) では民族自決が認められた。
② アメリカ (USA) は国際連盟 (League of Nations) において主導的な役割を果たした。
③ ミクロネシア (Micronesia) では、ドイツによる委任統治がおこなわれた。
④ アフリカ (Africa) では多くの独立国家が生まれた。

問2 遠洋漁業の船中でのタイチとジロウによる次の会話を読み、下の問い(1)～(4)に答えなさい。

タイチ：ジロウさん、さっきから何をやっているの。

ジロウ：GPSを使っているんだよ。これで人工衛星から発信される電波を受信して位置情報を知ることができるんだ。

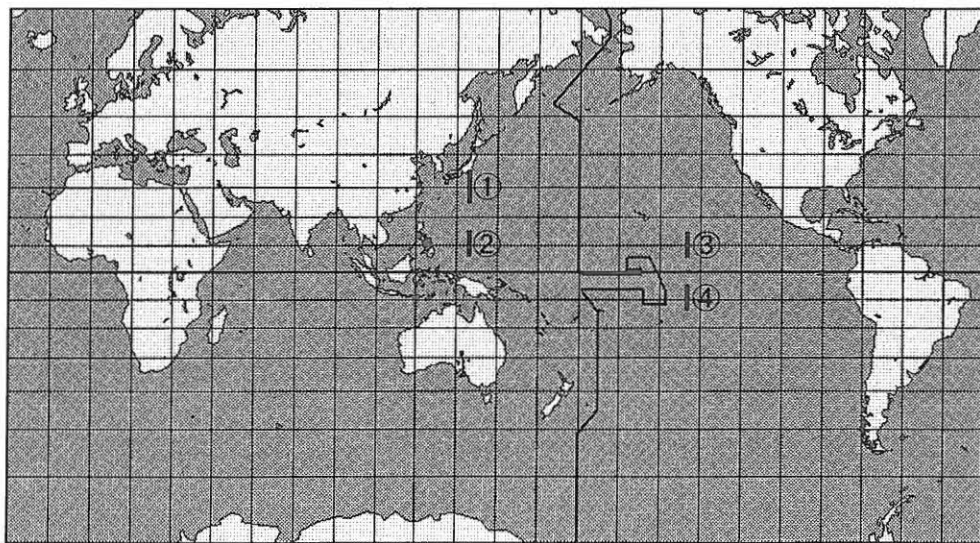
タイチ：現在位置はどうなっているんだい。

ジロウ：現在位置は、北緯5度、東経140度だよ。ちなみに24時間前の昨日正午の位置は、北緯15度、東経140度だったんだよ。

タイチ：へえ、それなら南へ直進している船の速さが分かるね。

- (1) タイチとジロウが乗っている船の昨日正午からの航路を、下の地図中の①～④の中から一つ選びなさい。

5



総合科目一4

- (2) 地球を半径6,400kmの球と考えれば、船の平均時速(km/h)はどれぐらいか。次の①～④の中から一つ選びなさい。

6

- ① 23 ② 31 ③ 39 ④ 47

- (3) 下線部「GPS」を用いたその他のサービスとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

7

- ① 携帯電話の道案内
② 魚の群れの探知
③ 商品の在庫管理
④ トンネル工事

- (4) この2人は遠洋漁業に出ているが、国連海洋法条約（United Nations Convention on the Law of the Sea）で認められた領海と排他的経済水域の沿岸からの距離の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

8

単位：海里 (nautical mile)

	領海	排他的経済水域
①	12	200
②	3	12
③	3	200
④	200	12

問3 2国（X国，Y国）2財（工業製品，農産物）で貿易を考えるために，X国とY国の工業製品と農産物の1単位あたりの生産に必要な費用（h：労働時間）を次の表に，示す。

	工業製品	農産物
X国	80 h	120 h
Y国	120 h	150 h

自由貿易と国際分業を促進する考えに基づくと，X国とY国の間の貿易はどのようなものになるか。最も適当なものを，下の①～④の中から一つ選びなさい。

9

- ① X国は工業製品と農産物の両方に比較優位がある。そこで，X国が工業製品と農産物をともにY国に輸出する。
- ② X国は工業製品に比較優位があり，Y国は農産物に比較優位がある。そこで，X国は工業製品をY国に輸出し，Y国は農産物をX国に輸出する。
- ③ X国は農産物に比較優位があり，Y国は工業製品に比較優位がある。そこで，X国は農産物をY国に輸出し，Y国は工業製品をX国に輸出する。
- ④ Y国は工業製品と農産物の両方に比較優位がある。そこで，Y国が工業製品と農産物をともにX国に輸出する。

総合科目－6

問 4 次に示す日本の2001年の国際収支表について、下の問い(1)、(2)に答えなさい。

国際収支表(2001年) 単位：億円

経常収支	106,523
貿易・サービス収支	32,120
貿易収支	85,270
(a)	465,835
(b)	380,564
サービス収支	-53,150
輸送	-10,166
旅行	-28,168
その他サービス	-14,816
(c) 収支	84,007
経常移転収支	-9,604
(d) 収支	-61,726
投資収支	-58,264
その他 (d) 収支	-3,462
外貨準備増減 (－は増加)	-49,364
誤差脱漏	4,567

出典：『日本国勢図会2003/2004』 国勢社

- (1) 表中の空欄 (a) ～ (d) に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

10

	a	b	c	d
①	輸入	輸出	資本	所得
②	輸出	輸入	資本	所得
③	輸入	輸出	所得	資本
④	輸出	輸入	所得	資本

(2) 国際収支に関する説明として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

11

- ① 日本の貿易・サービス収支が黒字であるのは、貿易赤字額がサービス黒字額よりも大きいからである。
- ② 日本が諸外国へおこなう投資額は日本が諸外国から受け入れる投資額より大きい。
- ③ 日本人旅行者が諸外国で支払う額より、外国人旅行者が日本国内で支払う額は大きい。
- ④ 外貨準備の増加は、政府および日本銀行の保有する金融資産が減少したことを意味する。

問 5 日本の中央銀行である日本銀行が通常おこなう業務の説明として誤っているものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

12

- ① 預金準備率を上下させることによって、通貨供給量を調整する。
- ② 公定歩合を上下させることによって、通貨供給量を調整する。
- ③ 政府の銀行として、国の発行する国債を直接購入し、国の資金不足を補う。
- ④ 唯一の発券銀行として、日本の通貨である日本銀行券を発行・流通させる。

問6 日本の租税に関する説明として誤っているものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

13

- ① 国会で議決した法律に基づいてのみ、政府は国民に租税を課することができる。
- ② 税収においては、間接税が直接税よりも大きな比率を占めており、アメリカと同様の税収構造になっている。
- ③ 所得税では、所得が多いほど税率が高い累進課税制度が採用されているが、累進制は近年緩和されてきている。
- ④ 間接税とは納税者と実際の負担者が異なる税のことで、日本の消費税では、購入者が負担し、販売者が納税している。

問7 経済の国際関係に関する次の文を読み、下の問い(1)、(2)に答えなさい。

企業が外国に子会社をつくるなど、経営権の支配を伴う国際投資のことを、一般に

aと呼ぶ。

(1) 上の文中の空欄 a に当てはまる言葉として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

14

- ① 分散投資
- ② 間接投資
- ③ 直接投資
- ④ 証券投資

- (2) 空欄「a」の投資元の国で起こることの説明として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

15

- ① 雇用の減少など、産業空洞化 (hollowing out of industries) を引き起こす可能性がある。
- ② 利子や配当の受け取りを目的としているので、公社債の価格が上昇する。
- ③ 公定歩合が下がるため、国内の設備投資が増加する。
- ④ 雇用機会の増加によって失業率は長期的に低下する。

- 問 8 外国為替相場に関する説明として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

16

- ① 「1ドル=360円」より、「1ドル=110円」のほうが円安である。
- ② 円高が進むと、日本の物価は他国と比べて高くなる。
- ③ 円安になると、日本の輸出品は外国で価格が高くなる。
- ④ 円安になると、日本人が外国に観光に行ったとき、みやげ物が安く手に入るようになる。

- 問 9 家計や企業の自由な経済活動を認めながら、様々な形で政府が政策的に関与する経済体制の名称として適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

17

- ① 独占市場 ② 混合経済 ③ 寡占 (oligopolistic) 市場 ④ 計画経済

問10 第二次世界大戦後の日本経済の成長に関する次の文章を読み、下の問い(1)、(2)に答えなさい。

1955年から1973年までの間、GNPは平均10%台の高い成長率を記録した。この時期は「高度経済成長時代」と呼ばれる。しかし1974年に戦後初めてマイナス成長を経験した。

(1) 高度経済成長時代の説明として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

18

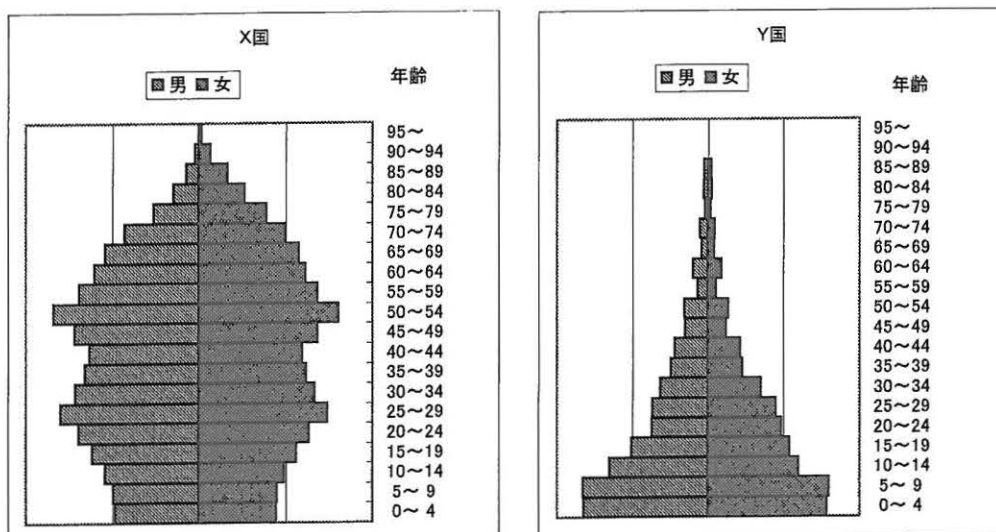
- ① 鉄鋼、家電、石油化学などの分野で、積極的に技術革新がおこなわれた。
- ② 国民の貯蓄率が低いので、活発な消費需要が生産拡大をささえた。
- ③ 国内産の豊富な天然資源を安価に利用でき産業が発展した。
- ④ 円高であったので、天然資源の輸入が容易だった。

(2) 1973年に高度経済成長が終わった主な原因として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

19

- ① 「バブル経済」の崩壊により土地や株の価格が急落した。
- ② 生産年齢人口の比率が急速に低下した。
- ③ 輸出の急増が諸外国との貿易摩擦を引き起こした。
- ④ OPEC（石油輸出国機構）が原油価格を大幅に引き上げた。

問11 2国（X，Y）の次の人口ピラミッドを見て下の問い(1)，(2)に答えなさい。



総務庁統計局・統計研修所編『世界の統計』から作成

(1) X国とY国の人口比較として正しいものを，次の①～④の中から一つ選びなさい。

20

- ① X国とY国はともに人口がほぼ一定規模で推移する状態に入った。
- ② 人口ピラミッドの形について，X国はしだいにY国に近づいていく。
- ③ X国では人口の高齢化が急速に進みつつある。
- ④ 人口の増加は，X国では急激であるが，Y国ではわずかである。

(2) 人口構造が原因となって，X国で必要とされる政策課題は何か。最も適当なものを，次の①～④の中から一つ選びなさい。

21

- ① 子どもの数を抑制する
- ② 輸出を促進して外貨を貯蓄する
- ③ 外国への移民を促進する
- ④ 社会保障の制度を大幅に見直す

問12 次の表は、東京（北緯約35度）、シンガポール（北緯約1度）、リヤド（北緯約25度）、ロンドン（北緯約50度）の4都市について、気候の概況を示したものである。この表を見て、下の問い(1)、(2)に答えなさい。

都市	月平均気温(°C)		月降水量(mm)	
	最高	最低	最高	最低
A	17.1	4.4	83.5	42.6
B	28.3	26.3	299.8	120.2
C	27.1	5.8	208.5	39.6
D	35.8	14.1	42.7	0.0

『データブック・オブ・ザ・ワールド2003』 二宮書店より作成

(1) 上の表の中で東京に当てはまるものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 **22**

- ① A ② B ③ C ④ D

(2) 東京の年間降水量はどれ位か。次の①～④の中から一つ選びなさい。 **23**

- ① 2520mm ② 1490mm ③ 760mm ④ 260mm

注) シンガポール (Singapore), リヤド (Riyadh), ロンドン (London)

問13 次の文中の空欄 (a), (b) に当てはまる語句として最も適当な組み合わせを, 下の①～④の中から一つ選びなさい。 24

次の表は日本の魚介類の生産・消費量と輸出入量の推移である。1980年と1990年では (a) のに対し, 1990年と2000年では (b) ことがわかる。

単位: 10³t

	1980年	1990年	2000年
生産量	10,425	10,278	5,736
輸入量	1,689	3,823	5,883
輸出量	1,023	1,140	264
国内消費量	10,734	13,028	10,812

出典:『日本国勢図会2003/2004』国勢社

- ① a 生産量が40%減少し, 輸入量が増えた
b 生産量が40%減少し, 輸入量が増えた
- ② a 生産量は大きく変わらなかったが輸入量が増え, 国内消費量も増えた
b 生産量が40%減少し, 輸入量が増えた
- ③ a 生産量が40%減少し, 輸入量が増えた
b 生産量と輸出量は増え, 国内消費量が減った
- ④ a 生産量は大きく変わらなかったが輸入量が増え, 国内消費量も増えた
b 生産量と輸出量は増え, 国内消費量が減った

問14 先進民主主義国の政治状況について, 19世紀後半と現在の違いとして最も適当なものを, 次の①～④の中から一つ選びなさい。 25

- ① 行政国家から夜警国家へと国家の役割が小さくなった。
- ② 大統領制を採用する国が急激に増えた。
- ③ 全人口に占める有権者の割合が増大した。
- ④ マスメディアが政治において演じる役割が小さくなった。

問15 日本の国会に関する説明として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

26

- ① 法案の実質的審議は、本会議ではなく委員会でおこなわれる。
- ② 法案の議決については、参議院の優越が認められている。
- ③ 国会は、国政に関する調査の権限をもたない。
- ④ 国会は、立法府なので裁判官の弾劾裁判はできない。

問16 日本では憲法及び法律によって、国会議員に特権が与えられている。その特権として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

27

- ① 議員は、院内でおこなった演説などについて院外で責任を問われない。
- ② 議員活動の自由を保証するため、国会議員は納税の義務を負わない。
- ③ 議員スタッフを充実させるため、私設秘書の人件費も国庫から賄われる。
- ④ 表現の自由の原則に基づき、国会議員への寄付は無条件に認められている。

問17 選挙制度に関する次の文章を読み、文中の空欄（a）～（c）に当てはまる語句として正しい組み合わせを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

28

議会で少数派にも発言の機会を与えることができる制度が（a）である。（a）では、有権者は（b）に投票するのが一般的であるが、日本の参議院議員選挙では（b）か（c）のいずれかに投票する。

	a	b	c
①	小選挙区制	政党	候補者
②	比例代表制	政党	候補者
③	比例代表制	候補者	政党
④	小選挙区制	候補者	政党

問18 現在の日本では、より多くの人が選挙に参加できるような制度が設けられている。

その例として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

29

- ① 国政選挙に参加できる年齢が20歳から18歳に引き下げられた。
- ② 海外に住む日本人も国政選挙に参加できるようになった。
- ③ 投票所に行けない人のために代理投票が認められた。
- ④ 日本に住む外国人も国政選挙に参加できるようになった。

問19 次の文について、下の問い(1)、(2)に答えなさい。

第二条 差別の禁止

1 締結国は、その管轄の下にある児童に対し、児童又はその父母若しくは法定保護者の人種、皮膚の色、性、言語、宗教、政治的意見その他の意見、国民的、種族的若しくは社会的出身、財産、心身障害、出生又は他の地位にかかわらず、いかなる差別もなしにこの条約に定める権利を尊重し、及び確保する。

(1) この文は国連（UN）で1989年に採択された条約の一部である。この条約の名称として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

30

- ① 世界人権宣言 ② 国際人権条約
- ③ 人種差別撤廃条約 ④ 子どもの権利条約

注)

世界人権宣言 (Universal Declaration of Human Rights)

国際人権規約 (International Covenants on Human Rights)

人種差別撤廃条約 (International Convention on the Elimination of All Forms of Racial Discrimination)

子どもの権利条約 (Convention on the Rights of the Child)

- (2) この条約が締結された理由として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

31

- ① 女子差別撤廃条約を補足するため
- ② 戦災や虐待 (abuse) から子どもを守るため
- ③ 経済のグローバル化にともなう子どもの低賃金労働を防止するため
- ④ 世界的な少子高齢化に対応するため

注)

女子差別撤廃条約 (Convention on the Elimination of All Forms of Discrimination against Women)

- 問20 日本の司法制度に関する説明として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

32

- ① 地方分権が徹底されており、地方政府にも司法権が認められている。
- ② 国民による司法参加の歴史が長く、陪審制度は100年以上続いている。
- ③ 誰でも、特定の資格をもたずに、法廷で被告を弁護できる。
- ④ 最高裁判所は、違憲審査をおこなう憲法裁判の終審裁判所である。

問21 アメリカの建国に関する次の問い(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 植民地時代のアメリカに関する説明として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

33

- ① ドイツ系移民は西海岸に定住し、ロサンゼルス (Los Angeles) を中心とするコミュニティを作った。
- ② フランス系移民が植民したルイジアナ (Louisiana) では、18世紀より綿花が大規模に栽培された。
- ③ イギリス系移民は東部に入植し、イギリスからの独立の中心勢力となった。
- ④ スペイン系 (Spanish) 移民は最初中西部に定住し、後にカリブ海 (Caribbean Sea) 地域にも進出した。

- (2) 独立戦争 (War of American Independence) の原因に関する説明として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

34

- ① イギリス本国が植民地に対して過酷な税を課した。
- ② 植民地支配をめぐり、イギリスとスペインが軍事衝突を起こした。
- ③ イギリス本国が植民地に君主制型政府を採用することを求めた。
- ④ イギリス系入植者とフランス系入植者の対立が武力衝突に発展した。

- (3) 合衆国憲法 (The Constitution of the United States) に関する説明として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

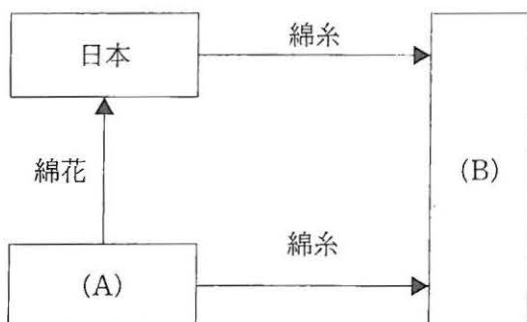
35

- ① 議会の権力を抑えるため、大統領には議会の解散権が与えられた。
- ② 中央政府の権力を強化するため、連邦主義が採用されなかった。
- ③ 当時の西欧諸国の慣行に合わせるため、身分制議会が設置された。
- ④ 権力が一ヵ所に集中するのを避けるため、権力分立の制度が導入された。

問22 次の図は、日本で産業革命が進展していた19世紀後半の綿貿易の状況である。

(A)、(B) に当てはまる国や地域の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

36



	A	B
①	タイ	インド
②	アフリカ	イギリス
③	イギリス	アメリカ
④	インド	中国

注) タイ (Thailand), インド (India), 中国 (China)

総合科目の問題はこれで終わりです。解答欄の **37** ～ **60** は空欄にしてください。

この問題を持ち帰ることはできません。

平成16年度
日本留学試験(第1回)

正 解 表

化学

問	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14		問15
														(1)	(2)	
解答欄	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
答	4	4	5	2	4	4	4	5	3	6	4	6	1	4	4	5

問	問16	問17	問18	問19
解答欄	17	18	19	20
答	2	1	4	2

生物

問	問1	問2	問3	問4	問5	問6		問7	問8	問9	問10	問11	問12		問13	問14
						(1)	(2)						(1)	(2)		
解答欄	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
答	5	8	6	4	5	5	4	3	6	3	4	6	3	2	1	2

問	問15	問16
解答欄	17	18
答	2	5

〈総合科目〉

問	問1				問2				問3	問4		問5	問6	問7		問8
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)		(1)	(2)			(1)	(2)	
解答欄	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
答	1	4	3	1	2	4	1	1	2	4	2	3	2	3	1	2

問	問9	問10		問11		問12		問13	問14	問15	問16	問17	問18	問19		問20
		(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)							(1)	(2)	
解答欄	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
答	2	1	4	3	4	3	2	2	3	1	1	2	2	4	2	4

問	問21			問22
	(1)	(2)	(3)	
解答欄	33	34	35	36
答	3	1	4	4

〈数 学〉

コース 1

問	I								
	問 1			問 2			問 3		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	
解答欄	A	B	C	D	E	F	G	A	
答	3	4	7	1	2	0	0	5	

問	II							
	問 1		問 2			問 3		
			(1)	(2)	(3)			
解答欄	ABC	DE	FGH	IJK	LMN	O	PQ	RS
答	-12	-3	715	280	640	2	30	22

問	III											
	問 1				問 2							
	(1)		(2)		(1)		(2)		(3)			
解答欄	A	BCD	EFG	HIJK	L	MNO	PQ	R	STU	VW	XYZ	
答	5	434	-38	7364	8	896	15	2	988	28	448	

問	IV									
	問 1					問 2				
	(1)			(2)		(1)			(2)	
解答欄	A	BC	DE	FG	HI	JK	L	MN	OP	QRST
答	2	12	16	16	83	-1	0	-2	-4	-316

コース 2

問	I							
	問 1			問 2			問 3	
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)
解答欄	A	B	C	D	E	F	G	H
答	1	7	3	1	0	2	0	5

問	II											
	問 1		問 2			問 3						
			(1)	(2)	(3)	(1)		(2)				
解答欄	ABC	DE	FG	HIJ	KLMN	OP	QRS	TU	V	WX	YZ	
答	-12	-3	18	512	3518	-6	-22	22	2	26	26	

問	III								
	問 1				問 2				
	(1)		(2)						
解答欄	A	BCD	EFG	HIJK	LMN	OPQ	R	ST	
答	5	434	-38	7364	693	693	1	46	

問	IV							
	問 1				問 2			
	(1)	(2)		(1)	(2)		(3)	
解答欄	AB	C	DEF	G	HI	J	KL	MN
答	-2	8	-16	1	12	2	13	29

「記述」問題解答例

①

私は、基本的に<A>の立場に賛成する。もちろん、食糧の輸入をまったく認めないことは現実的ではないが、食糧確保を輸入に「頼る」ことは避けるべきだと思うのだ。

の意見の背後には、適地適作という考え方があるのだろう。つまり、食糧生産に向かない土地で無理に食糧を作るよりは、生産に向いた土地で安く大量に作られた食糧を買ってくる方が効率的だ、という考え方である。

確かに平和なときにはそれでもいいだろう。しかし、食糧の流通が常に円滑に行われるという保証はない。また、食糧は金で買えばいい、という考え方は、「金のある国がそうでない国から必要以上に食糧を買い占める」という事態を引き起こすことにもなる。現に、豊富に食糧を生産しながら、その多くが国外に流出してしまうために、国内用の食糧が不足してしまっているような国もあると聞く。

自分たちの食糧は自分たちで責任を持って作る、というのが、人間本来の態度だと思う。

②

小学校は最初の人間形成の場であるという点から、成績別クラスにしないほうに賛成する。

小学校は、勉強だけでなく遊びの場でもあり、いろいろな友達ができる場でもある。もし成績別クラスにすると、学力の面では伸びるかもしれないが、子供に「成績が唯一」という考え方を与えてしまうおそれがある。また、同じような成績の子供が一つのクラスに集まるよりは、いろいろな子供がいるほうが豊かな交流関係が生まれ、将来の人間形成に役立つ。例えば、算数の得意な子供はそうでない子供に算数を教える。教えてもらった子供は、今度は逆にトンボ取りの仕方を教えるなど、子供たちは互いにいろいろな経験ができる。

中学、高校、大学に進むにつれ、友人関係は趣味や専門を中心としたものになっていき、さらに社会人になると、仕事関係が中心というふうに関係が狭まっていく。したがって、少なくとも小学校は、幅広い人間関係を可能とする場にしておくべきだろう。以上の理由により、小学校では成績別クラスにすべきでないと思う。

「記述」採点基準

「記述」の採点に当たっては、文法的能力及び論理的能力のそれぞれについて、以下の基準に基づき採点し、その合計点（0～6点）を表示する。

（1）文法的能力（0～3点）

- 個々の文についても、文章全体についても、執筆者の意図が明快に理解可能であるもの（文法・表記上の軽微な誤りや文体上やや不自然な点は許容する。）……………3点
- 文法・表記上明らかに適切でない点を含むが、文章全体から執筆者の意図は明快に理解可能であるもの……………2点
- 文法・表記上明らかに適切でない点がかかなり目立つが、文章全体から執筆者の意図を想像することは可能であるもの……………1点
- 意味不明の文が多く、文章全体から執筆者の意図を理解することが不可能又は極めて困難なもの……………0点

（2）論理的能力（0～3点）

- 主張に根拠が示されており、かつ、主張と根拠との間に十分な論理的関係があり、矛盾が認められないもの……………3点
- 主張に根拠が示されており、概ね論理的な関係が認められるが、一部に論理的矛盾や非整合性も存在するもの……………2点
- 主張は示されているが、その根拠が示されていない、又は、根拠が示されていても、論理性・客観性を著しく欠いているもの……………1点
- 筆者自身の主張が示されていない、又は、何を主張したか曖昧であるもの……………0点